

校訓

切磋琢磨

八幡中学校
学校だより

令和5年8月28日（月）



学校教育目標

「自らを尊び、家族や仲間、地域とつながり、韌やかに未来を生き抜く生徒の育成」



『2学期の始まりにあたって』

八幡中学校 校長 五嶋 弘道



今年の夏は本当に暑かったですね。お盆を過ぎて9月になっても暑さは続きそうです。体調管理は大丈夫でしたか？私は毎日元気に、特にこの夏休みは忙しく、出張や家のことなどで走り回っていました。

7月は、部活動の夏の大会を観戦に行きました。暑い中、どの部活も真剣に試合に臨んでいました。特に3年生は最後の大会ということで意気込みが違っていました。試合に出場している生徒、応援している生徒が一つになって活動している姿は、観ている者に感動を与え、私も熱いものがこみ上げてきました。力を出し切れた個人やチーム、残念ながら出し切れなかった場合も・・・、結果は様々でしたが、一生懸命打ち込む姿はとても尊いものでした。また、文化部の活動発表も見に行きました。どれもすばらし



いもので、それぞれが目標に向かってがんばってきた成果に感動しました。私も部活動の顧問をしていた時には、「結果が良くななくても、うまくいかななくても、それまでにいかに努力してきたかが大切だ。」と言い切っていました。皆さんがこれまで積み重ねてきた努力は、これからの人生に必ず役に立ってきます。胸を張って次に進みましょう。

8月、お盆には私の家族と出かけることができました。車いすを押していましたので、たいへんなこともありましたが、なかなかできなかったことが実現し、とても嬉しいひと時でした。その間、命の大切さ、障がい者の生活や社会の在り方、など、いろいろと考えながらの行動にもなりました。自分のできることを前向きに捉え、一步ずつ歩いていくことが大切なんだと実感していました。また、毎年のことですが、終戦の日を堺に様々な特別番組があり、戦争の恐ろしさや悲惨さを目の当たりにして、今なお世界で繰り返されていることに心が痛みました。



さて、皆さんは、どんな夏休みだったでしょうか。心に残ったことは何でしたか？

これから、2学期が始まります。大きな行事や大切な学習の連続です。規則正しい生活を心がけ、それぞれの目標に向かって努力を続けていきましょう。友と、そして自分と切磋琢磨して成長につながることを期待します。輝け八中生！

